

体育祭

電子版特設ページ

①



体育祭

電子版特設ページ

②



体育祭

電子版特設ページ

③



体育祭

電子版特設ページ

④



体育祭

電子版特設ページ

⑤



みんなの
イチオシ

保護者の皆さんの オススメ本

本は新しい世界の扉を開く鍵です。秋の夜長、読書を楽しんでみませんか？

52ヘルツのクジラたち

町田そのこ 著 中央公論新社

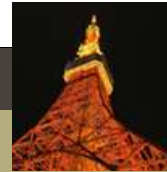


小説 3年生の保護者 八相縁起さん推薦

登場人物の2人が出会ったのは九州の田舎町。自分の人生を家族に搾取されてきた女性と母親から「ムシ」と呼ばれ虐待されている言葉を失った少年。孤独ゆえ愛を欲し、家族から裏切られてきた彼らが出会い、物語が生まれます。読書は自分を客観視できる能力を養います。「イタイ人」にならないためにも、読みやすいこの本から読書を始めてみてはいかがでしょうか。

楽園のキャンパス

原田マハ 著 新潮社



小説 1年生の保護者 KEIKOさん推薦

美術作品をめぐるミステリーです。今までの美術ミステリーとは違い、殺人事件などが起きるわけでもなく、派手な秘宝争奪戦が演じられるのでもありません。しかし、魅惑的な謎、思いがけない展開に最後まで目が離せません。絵画が好きなお方でも、興味がない方でもこの本を読めば絵画の見方が変わるのでは…？小説家でもあり、キュレーターの実験がある「原田マハ」にしか書けない究極の作品です。

宇宙への秘密の鍵

ルーシー&スティーヴン ホーキング 作
さくまゆみこ 訳
佐藤勝彦 日本語版監修 岩崎書店



児童書 1年生の保護者 はやさん推薦

6年前に亡くなったスティーブン・ホーキング博士が娘のルーシー・ホーキングと共に書いた児童書です。3部作からなり、こちらは第1部になります。この作品の特色は、科学と物語を一体化させた画期的な作りで、ワクワクする冒険物語に宇宙に関する科学コラムや美しいカラー写真が組み込まれ、物語を楽しみながら読むことができます。子どもから大人まで、宇宙への興味・関心を身につけることができ、読み応え抜群です。

嫌われる勇気

岸見一郎・古賀史健 著 ダイヤモンド社



自己啓発 2年生の保護者 いちさん推薦

アドラー心理学の教えを哲人と青年の会話形式で学べる、若いときに出会いたかった一冊です。アドラー心理学は勇気の心理学ともいわれています。我々は弱く悩みに満ちた生きものです。人からどう思われているかを気にせずに、自分の意見を正直に伝える事。反対に、批判や意見をもらったときも受け入れる事。すべて勇気が必要です。大切なことは自分も他人もありのままに受け入れ、常に共にゴールを目指す仲間と信じることです。

東大現代文で思考力を鍛える

出口汪 著 大和書房



教養 3年生の保護者 ドラゴンさん推薦

東京大学の現代文の入試問題で扱われた問題文を集めた本です。取り上げられている文章は、なんとなくわかったつもりでいることをハッとするような視点でとらえ、それを論理的に説明しているものばかり。科学とは、生態系とは、歴史とは、プライバシーとは…。各問題文の「解説」もまたとても素晴らしい！教養と柔軟な思考力が身につく本です。各問題文に1題、実際に出题された設問が取り上げられています。答えをじっくり考えてみるのもおもしろいですよ。

もしものせかい

ヨシタケシンスケ 著 赤ちゃんとママ社



絵本 3年の保護者 チーズさん推薦

私達の日常は「選択」の連続。大きな選択をした後に、もしもあの時違う選択をしていたら…そんな風に考えることはありませんか。私には、後悔とともに思い出すできごとや、大切なものを失った悲しい思い出があります。この本には、そういったできごとに折り合いをつけて生きていくヒントがあります。絵本ですが、いろんな経験をしてきた大人にも読んでほしい本です。